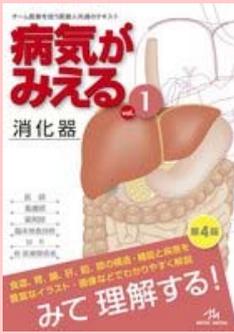


東都医療大学図書館通信



本来は、写真(左)のように表紙カバーがついていますが、図書館では写真(下)のようにカバーをはずして配架しています。
*「492」の棚にあります。



ビジュアルテキスト紹介①

『病気がみえる』シリーズ

解剖生理や各種疾患について頭を悩ませている学生のみなさん。ビジュアルテキスト『病気がみえる』シリーズ(発行:メディックメディア)をご存知ですか? 各部位の構造や機能、それぞれに関連する疾患などが、豊富なイラストとともにわかりやすく解説されている本です。「実習先の病院にあったよ」「本屋でみてすぐわかりやすかった」など、このシリーズをご存じの学生さんもちろんいらっしゃるようです。もし、いま調べている病気について行き詰っている人がいたら、ぜひ図書館で『病気がみえる』を開いてみてください。きっと何か大きなヒントが見つかるはずですよ。

シリーズは現在、第10巻まで刊行されています。(「1.消化器」「2.循環器」「3.糖尿病・代謝・内分泌」「4.呼吸器」「5.血液」「6.免疫・膠原病・感染症」「7.脳・神経」「8.腎・泌尿器」「9.婦人科・乳腺外科」「10.産科」)。また、みえるシリーズの姉妹本として『薬がみえる』『公衆衛生がみえる』『看護技術がみえる』『フィジカルアセスメントがみえる』なども所蔵しております。ぜひ実習や演習、国試対策や日々の勉強にお役立て下さい。

ビジュアルテキスト紹介②

『キャラクター図鑑』シリーズ

こちらは絵本のように読める『キャラクター図鑑』シリーズ(発行:日本図書センター)です。『からだの不思議がめちやくちやくわかる! 人体キャラクター図鑑』、『たべることがめちやくちやく楽しくなる! 栄養素キャラクター図鑑』、『気になるあの成分のホントがよくわかる! 食品添加物キャラクター図鑑』の3タイトルを当館では所蔵しています。『人体キャラクター図鑑』では知っておきたい各器官をキャラクター化し、それぞれどんなはたらきをするのか、ケガをするとうなるのかなど、そのキャラクター自身がわかりやすく説明してくれています。ほかの2タイトルもたいへん興味深い内容です。絵柄も可愛らしく、勉強で疲れたときなどに眺めるだけで癒されるかもしれません。かわいいけれど、重要なことがぎゅっと詰まっている『キャラクター図鑑』シリーズ。ぜひお手にとってご覧ください。

図書カウンター前、「学生選書ツアー」の棚に配架しています。



12月までに納品された図書・雑誌・視聴覚資料

《図書》

『社会福祉六法平成28年版』『精神保健医療福祉白書2016』

『最新労働安全衛生関係法令集 平成27年編集版』

《雑誌ほか》 ※下記OPACをご参照ください。

<http://www.lib-finder2.net/tohto/servlet/New?findtype=1>

《視聴覚資料》

後期にご希望いただいた視聴覚資料につきましては、随時納品されております。

『自然の科学7巻セット』『ユマニチュード』『毎日がアルツハイマー』

『看護学生のための初めての実習ガイド』『だいじょうぶ?あなたの情報リテラシー』

『地域看護活動とヘルスプロモーション』ほか

廣川書店による出張販売のご案内

看護・医療系図書が10%OFFで購入できます!

展示販売は4月に再開予定です。

再開までの間、本を購入したい場合は下記へ直接連絡して下さい。注文の際、必ず大学名・氏名を伝えて下さい。また、実店舗もあります。学生証提示で割引購入可能です。

住所:群馬県高崎市宮元町238

TEL:027-322-4804

Mail:takasaki@hirokawa-books.co.jp

平日:9:00~19:00 土曜日:9:30~18:00



『ポッティチェリ展』のご案内

～ 東京都美術館にて開催中 ～



① ラーマ家の東方三博士の礼拝 サンドロ・ポッティチェリ フィレンツェ、ウフィツィ美術館
Gabinetto Fotografico del Polo Museale Regionale della Toscana
Su concessione del MiBACT. Divieto di ulteriori riproduzioni o duplicazioni con qualsiasi mezzo



② 聖母子（書物の聖母） サンドロ・ポッティチェリ
ミラノ、ボルティ・パツォーリ美術館
©Milano, Museo Poldi Pezzoli, Foto Malcangi



③ 美しきシモネッタの肖像 サンドロ・ポッティチェリ
丸紅株式会社
©Marubeni Corporation

サンドロ・ポッティチェリ—— フィレンツェ・ルネサンスを代表する画家です。《ヴィーナスの誕生》を描いた画家、というピンとくる方も多いのではないのでしょうか。ポッティチェリとはあだ名で、本名はアレッシンドロ・ディ・マリアーノ・フィリペーピと言います。あだ名の由来は諸説ありますが、彼の兄が酒樽のように太っていて「ポッティチェロ（小さな樽）」と呼ばれていたため、弟は「ポッティチェリ」と呼ばれるようになった、とされています。

ポッティチェリと同時代に活躍した芸術家には、レオナルド・ダ・ヴィンチやラファエロ、少し後にミケランジェロなどがあり、彼は名だたる芸術家たちとともに、フィレンツェで才能を競っていました。ポッティチェリの作品は優雅で美しく、繊細な線描を特徴としています。

①《ラーマ家の東方三博士の礼拝》—— この絵画はイエスの誕生を祝福し、東方から3人の博士が贈り物をもってやって来たというエピソードを主題としたものです。ポッティチェリは生涯にわたり、この主題の絵画を何点か描き上げていますが、本作品はもっとも名高いものとなっています。作品右側にこちらに目を向ける男性が描かれておりますが、この男性こそ、ポッティチェリ本人といわれています。

②《聖母子（書物の聖母）》は、幼子イエスを膝に抱く聖母が、優雅で安定した構図におさめられています。

③《美しきシモネッタの肖像》では、フィレンツェで一番の美女と謳われたシモネッタ・ヴェスプッチが描かれています。この作品は、日本にある唯一の貴重なポッティチェリ作品として知られています。

今回の回顧展では、上記3点をはじめ、世界各地から20点以上ものポッティチェリ作品を集めることに成功した貴重な展覧会となっております。この機会にぜひ優美なポッティチェリの世界を堪能してみたいかたがたでしょうか。会期の詳細につきましては、下記をご参照ください。

会場：東京都美術館 / 〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36
会期：2016年1月16日(土)～4月3日(日)
開室時間：9:30～17:30 (入室は開室の30分前まで)
夜間開室：毎週金曜日は9:30～20:00 (入室は開室の30分前まで)
休室日：月曜日、3月22日(火)。
*ただし、3月21日(月・休)、28日(月)は開室
観覧料：高校生…800円、大学生…1,300円、一般…1,600円。

参考文献：
・『ポッティチェリ展』作品資料集
・『新編美術文庫2 ポッティチェリ』(新緑社)



「兵馬俑坑」を上野で再現！

紀元前221年に「最初の皇帝」を名乗り、中国大陸に統一王朝を打ち立てた秦の始皇帝。その陵墓のほど近くに埋められた約8千体もの「兵馬俑」は、20世紀の考古学において最大の発見のひとつと謳われ、いまなおつづく兵馬俑の発掘は、始皇帝の知られざる歴史を次々と明らかにしています。「兵馬俑」は、一体を鑑賞する素晴らしさと、軍団を鑑賞する荘厳さを楽しむことができる様々な魅力をもった作品です。東京国立博物館（平成館）では「兵馬俑坑」をレプリカで再現しています。ぜひ期間内に足をお運びください。



会場：東京国立博物館 平成館。
〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9
会期：2016年10月27日(火) - 2016年2月21日(日)。
開館時間：9:30-17:00 (入館は開館の30分前まで)。月曜日休館。
*1月11日(月・祝)は開館。1月12日(火)は休館。
観覧料：高校生…900円、大学生…1,200円、一般…1,600円。

写真(左)：1号兵馬俑坑 秦始皇帝陵博物院蔵
©陕西省文物局・陕西省文化交流中心・秦始皇帝陵博物院



申年の幕開けです。

早いもので2016年も1ヶ月が経過しました。4年生の皆さんはよいよ追い込みの時期でしょうか。長かった勉強漬けの生活もあと少しですね。不安が募り、苦しい時期かと思いますが、今の苦労は将来実を結ぶための努力期間です。努力は自信につながります。自分に負けず頑張り！

